



2021年9月27日

各 位

会社名 株式会社タカシヨー
代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
(コード番号：7590)
問合せ先 常務執行役員経営管理副本部長 井上 淳
TEL 073-482-4128

発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ

当社は、2021年9月14日付の取締役会において決議いたしました新株式発行及び当社株式の売出しに関し、発行価格及び売出価格等を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公募による新株式発行（一般募集）

(1) 発行価格（募集価格）	1株につき	886円
(2) 発行価格の総額		2,234,492,000円
(3) 払込金額	1株につき	840.30円
(4) 払込金額の総額		2,119,236,600円
(5) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額	1,059,618,300円
	増加する資本準備金の額	1,059,618,300円
(6) 申込期間	2021年9月28日（火）～2021年9月29日（水）	
(7) 払込期日	2021年10月1日（金）	

(注) 引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格（募集価格）で募集を行います。

2. 当社株式の売出し（引受人の買取引受けによる売出し）

(1) 売出価格	1株につき	886円
(2) 売出価格の総額		260,041,000円
(3) 引受価額	1株につき	840.30円
(4) 引受価額の総額		246,628,050円
(5) 申込期間	2021年9月28日（火）～2021年9月29日（水）	
(6) 受渡期日	2021年10月4日（月）	

(注) 引受人は引受価額で買取引受けを行い、売出価格で売出しを行います。

3. 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

(1) 売出株式数		422,300株
(2) 売出価格	1株につき	886円
(3) 売出価格の総額		374,157,800円

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

(4) 申 込 期 間	2021年9月28日(火)～2021年9月29日(水)
(5) 受 渡 期 日	2021年10月4日(月)

4. 第三者割当による新株式発行

(1) 払 込 金 額	1株につき	840.30円
(2) 払 込 金 額 の 総 額	(上限)	354,858,690円
(3) 増加する資本金及び 資本準備金の額	増加する資本金の額 増加する資本準備金の額	(上限) 177,429,345円 (上限) 177,429,345円
(4) 申 込 期 日		2021年11月2日(火)
(5) 払 込 期 日		2021年11月4日(木)

<ご参考>

1. 発行価格（募集価格）及び売出価格の算定

(1) 算定基準日及びその価格	2021年9月27日(月)	914円
(2) ディスカウント率		3.06%

2. シンジケートカバー取引期間

2021年9月30日(木)から2021年10月29日(金)まで

3. 今回調達資金の使途

今回の一般募集及び本件第三者割当増資による手取概算額合計上限2,448,095,290円について、以下の通り①設備投資資金に300百万円、②投融資資金に1,900百万円、③販促・広告費用に100百万円、④借入金返済資金に残額を充当する予定であります。なお、実際の充当時期までは、当社預金口座にて適切に管理する予定であります。

① 設備投資資金

- a. 生産能力の向上を目的とした土地の購入資金として2022年1月期に100百万円
- b. 業務効率の向上を目的としたシステム関連投資資金として200百万円(2022年1月期100百万円、2023年1月期100百万円)

② 投融資資金

- a. 当社子会社であるガーデンクリエイト株式会社における東日本地域における生産デリバリ体制の強化を目的とした生産設備の購入資金として400百万円(2022年1月期100百万円、2023年1月期300百万円)並びに製造及び受発注業務の効率化を目的としたシステム関連投資資金として400百万円(2022年1月期200百万円、2023年1月期200百万円)
- b. 当社子会社である株式会社タカショーデジテックにおける製造能力の向上を目的とした工場建設資金として2023年1月期に250百万円及び生産設備の購入資金として2023年1月期に50百万円
- c. 当社子会社である佛山市南方高秀花園製品有限公司における照明機器の販売量増加に伴う生産能力向上を目的とした工場建設資金として2022年1月期に500百万円
- d. 当社子会社である九江高秀園芸製品有限公司におけるガーデニングの主力商品の販売量増加に伴う生産能力向上を目的とした工場建設資金として2022年1月期に300百万円

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

当社子会社における上記資金への充当は当社からの投融資を通じて行う予定であります。

③ 販促・広告費用

販売能力の向上を目的に全国の施工店様のショールームにおける当社製品の展示強化のための
販促・広告費用として2023年1月期に100百万円

④ 借入金返済資金

残額を2022年1月期末までに借入金の返済資金

なお、設備計画の内容については、2021年9月14日に公表いたしました「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」をご参照ください。

以 上

ご注意：この文書は、当社の新株式発行及び株式売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書及び訂正事項分（作成された場合）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。